



園田

区長◆菅原秀俊さん

二十年以上前には「二本杉クリスマスツリー」の実行をした菅原さんは、行動力のある若手の区長です。

「区長制そのものが白岩の財産だと思っています。運営体も区長制があるから、スムーズなのだと思います」と伝統を惜しくしています。

今年度の事業

「園田豊穣祭りの開催」「上花園会館アスファルト舗装」「県道沿い水路周辺の整備」などを行います。



広久内

区長◆佐藤久志さん

昨年度は抱返りへ向う道の脇への不法投棄を無くすと、広久内の住民がトラック三台分の投棄ゴミを処理。投棄されにくいように草を刈つて看板を設置しました。

佐藤区長の指示で住民組織が一斉に動く、意氣の合った組織です。

今年度の事業

「抱返り地区不法投棄防止フェンスの設置」「内沢林道整備」「5カ所の集会所の屋根の修理」などを行います。



白岩ならではの地域運営体は 区長制を活かして フットワーク軽やか

昨年の八月に設立された「白岩地域運営体」。田沢に続きスピーディーに設立できたのは、「区長制度」と「白岩三地区交流会」というベースがあつたからだといいます。白岩を構成する「白岩」「園田」「広久内」の各地区には、明治時代からそれぞれの地区的取りまとめをする区長がいます。

また「白岩三地区交流会」は、毎年首長を招いて、三地区の協同要望と地区それぞれの要望を陳情するという、地域運営体の先駆けともいえる取組みをしてきました。運営体の活動も区長制を活かして滑らかに進行。事業は予算を含めて地区に平等に配されるなど、調和を大切にする伝統が守られています。



白岩

区長◆木元武志さん

雲巖寺や神明社、茅葺き家屋などが並んで風情のある前郷地区で、商店を営みながら白岩区長として地域を守る木元さん。区長歴十年以上、ベテランの風格があります。

木元区長率いる白岩地区は昨年度は直売所「夢畑」を開き、地域を元気づけました。

今年度の事業

「新たな白岩焼きの可能性への挑戦」を大事業に、「直売所『夢畑』への窓の設置」などを行います。

直売所「夢畑」

昨年度の事業で白岩地区によって生まれた無人の産直。みずほの里ロードの北部、館山にあります。風光明媚なみずほの里ロードは、ドライブルートとしても人気。取材時は、横手市から田沢湖へ向う観光客が採りだての山菜を見つけ、喜んで買物を楽しんでいました。基本は休日のみのオープン。季節に合わせたイベントなども行っています。

